

リハビリテーション医療はチーム医療である、という「概念」を教えられたのは、筆者が清瀬の学生だったころだから、はるか昔のことである。理学療法士となって、臨床現場で目の前にいる患者さんに対して自分は何ができるのかとずいぶんと悩み、めまぐるしい現実には流されてゆくうち、チーム医療という「概念」はさらに高みへと昇華することなく、いつしか表層の理念となり、誰もが知っているが誰も読んだことのない古典（例えばダンテの神曲）の様相をまとうていった。この理由は自分で言うの気が引けるが、チーム医療を作るための戦略を持たなかったからである。決して忘れ去ったわけではないが明示的には意識化されなかった課題、チーム医療について、本特集の「連携教育」が再び光を投げかけてくれるのである。

そもそも「連携教育」とは？という基本的疑問に答えてくれるのが大嶋論文である。大嶋氏は、医師や関連職種が「医療職全体や組織を管理するマネジメント教育を受けているのだろうか」という問題提起をいみじくも指摘している。そして、連携教育の先進国である英国と日本との比較において、その特徴が解説されている。興味深いのは、英国では個々人が自立した専門職として関わるのに対して、日本では組織の中での存在が重視されるという点である。続いての原論文では、本邦における大学での連携教育の施行過程が紹介されている。原氏の所属大学だけでなく、他大学医学部の参加を得て行われる連携教育演習の運営方法と教育評価について解説され、参加学生の自己評価の向上が認められたと指摘している。酒井論文は、看護学領域における連携教育の課題について、実際に連携協業を経験することの困難性と、看護職の専門性に関わる基本的視点の重要性が論述されている。高木論文では、昭和大学における連携教育の具体的方法として、問題解決型学習が紹介されている。あるモデル症例の情報を得て、多学科的な学生が討議を通じて相互の役割を認識するよう求めてゆく方法であり、その時の学生のコメントは興味深い。

「入門講座」は、仲保氏による「整形外科系領域における臨床動作分析」である。「動作のどこを観察すればよいのですか？」という問いには、「どこ」に固執しない方法として、リズムとタイミングに着目した興味深い方法が紹介されている。「講座」は米井氏による「アンチエイジングと運動」である。今注目を集めているアンチエイジングにおける運動の役割、様々な運動プログラムの効用、転倒予防トレーニングでのバランスの重要性など、実践的記述となっている。

1989年にベルリンの壁が取り除かれてから、今年で20年が経過した。東西格差などの社会的課題はなお完全には解決されていないが、旧東ドイツ市民があるインタビューで「壁」が崩壊した事実すら知らされなかったことから「昔には戻りたくない」と述べ、平和と自由を享受することのすばらしさを強調していたことが印象に残った。私たちの「チーム」にはまさか壁があろうとは思わないが、もしそうなら連携は様々な“カベ”を越えるための翼となるだろう。

(網本 和)

理学療法ジャーナル

(第43巻 第12号)

2009年12月15日発行(毎月1回15日発行)

発行 株式会社 医学書院

代表者 金原 優

〒113-8719 東京都文京区本郷1-28-23

電話 本誌編集室直通(03)3817-5704

定価 1,785 円(本体 1,700 円+税 5%)

2009 年年ぎめ予約購読料 20,880 円
・電子ジャーナル閲覧オプション付
27,200 円

(全12号、配送料弊社負担)

E-mail: ptj@igaku-shoin. co. jp

Web http://www. igaku-shoin. co. jp/mag/ptj/

(担当: 松田・吉永・山崎)

販売部直通(03)3817-5659・5660

広告室直通(03)3817-5696

ファクシミリ(03)3815-7802

振替口座 00170-9-96693 番

印刷所 三 報 社 印 刷(株) ☎(03)3637-0005

広告申込所 (株)医薬広告社 ☎(03)3814-1971

・ Published by IGAKU-SHOIN Ltd. 1-28-23 Hongo, Bunkyo-ku, Tokyo © 2009, Printed in Japan

・ 本誌に掲載する著作物の複製権・翻訳権・上映権・譲渡権・公衆送信権(送信可能化権を含む)は(株)医学書院が保有しています。

・ JCOPY < (社) 出版者著作権管理機構委託出版物 >

本誌の無断複写は著作権法上での例外を除き禁じられています。複写される場合は、そのつど事前に(社)出版者著作権管理機構(電話 03-3513-6969, FAX 03-3513-6979, e-mail: info@jcopy.or.jp)の許諾を得てください。

●編集顧問●

安 藤 徳 彦
上 田 敏
大 川 弥 生
奈 良 勲
福 屋 靖 子

(五十音順、以下同じ)

●編集委員●

網 本 和
内 山 靖
金 谷 さとみ
高 橋 哲 也
高 橋 正 明
鶴 見 隆 正
永 富 史 子
横 田 一 彦
吉 尾 雅 春

●編集同人●

伊 藤 俊 一
伊 藤 義 広
伊 藤 光 広
今 川 忠 男
上 田 陽 之
大 場 みゆき
大 峯 三 郎
岡 西 哲 夫
岡 本 慎 哉
小 塚 慎 樹
日 下 隆 一
工 藤 俊 輔
酒 井 桂 太
佐々木 伸 一
佐 藤 秀 一
関 屋 昇
高 口 光 子
富 樫 誠 二
富 田 昌 夫
長 澤 弘
長 野 由紀江
中 村 春 基
丹 羽 義 明
濱 出 茂 治
備 酒 伸 彦
福 井 勉
福 田 恵美子
二 木 淑 子
星 文 彦
前 田 哲 男
牧 田 光 代
丸 田 和 夫
丸 山 仁 司
諸 橋 勇
山 田 英 司
横 山 有 里
渡 辺 典 子